



ASIAN democracy

To commemorate the 60th anniversary of the establishment of diplomatic relations between Japan and India

— 日印国交樹立60周年を記念して —

第 アジアの民主化を 回 促進する東京集会

写真は 2011 年の第一回集会より



主催 アジアの民主化を促進する東京集会実行委員会
協催 アジア自由民主連帯協議会



外交評論家
加瀬英明
昭和11年生まれ。慶應義塾大学、エール大学、コロンビア大学に学ぶ。「ブリタニカ国際大百科事典」初代編集長。福田、中曽根両内閣で首相特別顧問として対米交渉に貢献。現在、日本文化協会会長、日印親善協会会長など。

呉竹会アジアフォーラム会長
頭山興助
元衆議院議員園田直秘書を経て頭山興助事務所設立。呉竹会会長。他に日華協会会長、社団法人農村資源開発協会理事長、公益財団法人無窮会理事長代行常務理事、特定非営利法人日本バングラディッシュ交流基金理事など。

ニューヨーク・タイムズ元東京支局長
ヘンリー・S・ストークス
英国生まれ。61年オックスフォード大学修士課程修了。64年来日、フィナンシャル・タイムズ、ザ・タイムズ、ニューヨーク・タイムズの各東京支局長歴任。三島由紀夫との親交でも知られる。加瀬英明氏と共著「なぜアメリカは、対日戦争を仕掛けたのか」。

関東脱北者協力会代表
木下公勝
10代半ばにて、両親に連れられ帰国事業で北朝鮮に渡る。06年脱北、日本に。現在も北に親族がいるため顔写真・詳細な経歴は明らかにできず。統一日報紙にて「脱北帰国者が語る「北の喜怒哀楽」」と題し北での生活を帰国者の立場から連載中。

日印友好協合理事長
岡本 幸治
昭和11年生。京都大学卒。三井物産勤務後、京都産業大学、大阪府立大学、愛媛大学、印度国立ネルー大学、大阪国際大学、近畿福祉大学などで教壇に立つ。京都大学法学博士。大阪国際大学名誉教授。過去30年以上毎年渡印、日印の相互理解の推進に努める。

台湾青年反共救国団理事長、中共史研究家
林 保華
中国重慶生まれ。中国人民大学中共党史学部卒業、上海華東大学で党史を教えるも、文革中は工場で労働。76年、香港に移住。香港大学経済金融学院助理研究員。米国へ移民するもその後米国籍を捨て台湾籍、台湾に在に。ジャーナリスト、コラムニスト。

アジア自由民主連帯協議会長
ペマ・ギャルポ
チベット・カム地方生まれ。65年来日。80年、ダライ・ラマ法王アジア・太平洋地区担当初代代表。97年、拓殖大海外事情研究所客員教授。01年、チベット仏教ニマ派総宗門顧問。桐蔭横浜大学大学院教授、チベット文化研究所名誉所長。

ベトナム革新党組織委員会日本代表
アウン・ミン・ユン
72年、留学により来日、明星大学機械学部卒業。シチズン社勤務を経て、ベトナム難民支援活動に従事。81年退社、ベトナム民主化に専念するため活動。99年、ベルリンでの「ベトナム革新党」創立参加。東京支部長を経て、現在は日本支部長。

世界ウイグル会議副総裁
イリハム・マハムティ
ウイグルのコムル(ハミ)生。01年来日。08年、世界ウイグル会議の日本支部「日本ウイグル協会」が設立、その代表に就任。12年5月、日本で「世界ウイグル会議」第四回代表大会が日本で開催され、世界ウイグル会議副総裁(アジア担当)。

カチン民族機構日本副議長
ラトウ・モング・ナン・ユン
1992年来日。カチン民族機構(KNO)日本副議長。KNOが主催する多くのイベントの中心として活躍。教会でのボランティア活動多数。

モンゴル自由連盟党幹事長
オルホノド・ダイチン
内モンゴル師範大学モンゴル文学学部卒業。2000年来日。06年12月21日、同志と共にモンゴル自由連盟党を結成。中国共産党政府の圧迫を受ける南モンゴルの自由、人権、平等を訴える活動をしている。機関紙「自由モンゴル」編集長。

**アジアの諸民族、
民主化のため
TOKYOに。**

**JAPANESE
KOREAN
TIBETAN
UYGUR
MONGOLIAN
TAIWANESE
VIETNAMESE
KACHIN**